

2026 立命館 MBA エssenシャルズ 観光ホスピタリティ MBA 体験講座
各回の講義概要

第1回 2026年10月10日(土) 13:30～16:50
テーマ：ホスピタリティマネジメント
担当講師：重谷陽一
キーワード：ホスピタリティ、顧客体験、コンセプト、仕組み
授業概要 ホスピタリティというと、接客や現場での心遣いを思い浮かべることが多いでしょう。一方、顧客がどのような体験をするかは、サービスのコンセプトや提供の仕組み、組織のあり方とも深く関わっています。本講義では、ホスピタリティを経営の観点から捉え、顧客体験を生み出すために現場や組織にどのような仕組みが必要なのかを考えます。宿泊、飲食、交通など、さまざまな業態の事例も取り上げながら、ホスピタリティをマネジメントするとはどういうことかを議論します。

第2回 2026年10月24日(土) 13:30～16:50
テーマ：観光地マネジメント
担当講師：永井隼人
キーワード：観光地、地域資源、DMO、持続可能性
授業概要 観光地（ディステーション）には、自然や文化、食、歴史など多様な地域資源が存在します。しかし、観光地の発展には、資源そのものだけでなく、それらを活かすための組織や仕組みが欠かせません。本講義では、観光地とは何かという問いを出発点に、観光地マネジメントの基本的な考え方や観光地マネジメント組織（DMO）の役割、持続可能な観光地づくりに向けた課題等を検討し、「観光地をマネジメントする」とはどういうことかを議論します。

第3回 2026年11月7日(土) 13:30～16:50 ※MBA 体験講座と合同
テーマ：キャリアの棚卸し
担当講師：二階堂忠春
キーワード：キャリア、経験の言語化、これからの学び
授業概要 第1回・第2回では、顧客や市場、地域について考えてきました。最終回では視点を自分自身に移し、これまでのキャリアを振り返ります。これまでどのような仕事を経験し、そこから何を学び、どのような強みや価値観を培ってきたのか。キャリアを考えるための枠組みを手がかりに、ワークと対話を通じて自分の経験を書き出し、整理していきます。両講座の合同開催となるため、異なる業界や立場の参加者との対話も行います。これからのキャリアで何を活かし、何を新たに学ぶ必要があるのかを、自分の言葉で描き出します。